

# インドネシア・カラワン工業団地(KIIC)のご紹介 伊藤忠商事株式会社

KIICは、伊藤忠商事がインドネシア近郊でシナルマグループと共に開発・運営している工業団地です。二輪・四輪車業界企業様をはじめ各種製造業様合計92社(内日系71社)にご入居頂いております。製造業様のサポーターとして、製造業様が「本業に専念できる環境」をご提供致します。是非ご検討下さい。

## 呼称 KIIC (カラワン工業団地)

(Karawang International Industrial City)

## 開発規模 (Estate area)

	開発面積	工場用地	
第一期	427 ha	299 ha	販売中
第二期	398 ha	267 ha	販売中
第三期	314 ha	220 ha	造成中
合計	1,139 ha	786 ha	

## 立地

- ・ インドネシア国西ジャワ州カラワン県。  
ジャカルタ中心部より56km(約60分)  
ジャカルタ～チカンベック高速道路のKIIC直結のインターチェンジより3分という利便性
- ・ 国際空港スカルノ・ハッタまで約80km(約2時間)
- ・ 国内最大貨物港タンジュン・プリオクまで約60km(約2時間)
- ・ 地元カラワン県の人口200万人(ワーカーの供給豊富)
- ・ KIICよりカラワン市(県庁所在地)中心部まで約15分、ローカルスタッフの通勤便利

## インフラストラクチャー

- ・ 電力 : 電力公社(PLN)より供給。KIICは最優先電力供給エリアとして必要電力量確保可能。
- ・ 工業用水 : 独自の工業用水及び廃水プラント施設、供給能力3万トン/日、排水処理能力2.7万トン/日
- ・ 通信 : 電話-ジャカルタ・カラワン局番併設可、光ファイバーケーブル埋設 インターネット: ISDN、ADSL 専用線可能
- ・ 併設 : Golf View サービスアパートメント、日本食レストラン、インドネシアレストラン、銀行3行(内日系2行) 郵便局、体育館、サッカー場、テニスコート、コンビニ、ガソリンスタンド 他
- ・ その他 : ISO9001:2001 & 14001、24時間警備体制、日系企業自治会、自治会と一体でCSR活動推進



▲⑥ 日本の企業が多いカラワン工業団地(インドネシア、ジャカルタ近郊)

カラワン工業団地は、日本の大手商社とインドネシアの現地財閥の共同出資により1995年に造成された。団地内の工場の約90%が日本の関連企業であり、大手自動車工場とその関連工場が集積している。



(出典: 帝国書院 高校社会科副教材「世界の諸地域 Now」)

